



2014年4月のロータリーレートは1ドル=102円 2015年 地区大会は10/24～10/25

LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを 2014～15 RI会長 黄其光 Gary C.K.Huang (台北 RC)
 ふるさとを育み 世界平和へ 2014～15 2610地区カバナー 永田 義邦 (高岡 RC)
 多様性と団結力を活かして楽しく活動する ~みんなちがって みんないい 会長 宮永満祐美



例会便り

第764回
ホテル日航5F
 11.13 (木) 19:00~21:00
 例会出席率 18/36 50%
 9月の平均出席率は67.44%

宋戸紀文 SAA



点 鐘

国歌 『君が代』
 ロータリーソング 『ROTARY』
 四つのテスト

魏賢任会長エレクト挨拶： 昨日は
 すごい風でした。まあ、被害も少
 なくて良かったです。さて木場紀子さ
 んの受賞大変おめでとうございます。この頃の日中の

ぎくしゃくは両国首脳が握手をした事で、国民には良い反応でした。仲よくなることを願っています。僕から見ると父は中国で、母は日本です。どっちが正しいか？子供から見るとどっちでもいいのですね。ただ仲良いのが一番大事だと思っています。そして世界の平和に貢献し、私もロータリアンとして出来る事をしたと思います。

ゲストのご紹介〔卓話者〕金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 経血管診療学・放射線医学
 教授 蒲田 敏文 (がばた としふみ) 様



ビジターのご紹介 なし

皆出席顕彰 36ヵ年 石丸 幹夫会員 16ヵ年 金 沂秀会員

お誕生日お祝い

炭谷亮一会員 11/7日生まれ 炭谷 亮一 会員



《 食 事 》

幹事、委員会報告：



井口千夏幹事： 本日例会終了後、高崎 RC との交流に係る打合会をおこないますので、該当の方はよろしくお願いたします。

委員会報告 武藤清秀親睦委員長：先週ご案内いたしました「もみじ会 (親睦会)」につきまして、お返事がまだの方に再度回覧をお願いいたします。



ニコニコBOX

¥ 8,000- 本年度 ¥ 230,002- 残高 ¥ 5,683,447

魏 会長エレクト： 皆さん こんにちは。木場さん ご受賞を心よりお祝い申し上げます。蒲田先生のお話を楽しみにしています。

井口幹事： 蒲田様 本日はようこそ百万石へ。本日は宜しくお願いたします。

木場会員： 月曜日お忙しい中ありがとうございました。皆様の御厚情に心から御礼申し上げます。

炭谷会員： がばた先生 今夜は快く卓話をおひきうけくださり本当にありがとうございます。



講話の時間

『CTによる画像診断と遠隔画像診断について』

金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 経血管診療学・放射線医学
教授 蒲田 敏文 (がばた としふみ) 様



略歴

昭和 32 年 6 月 6 日 生まれ
石川県羽咋郡志賀町(旧富来町) 出身
昭和 51 年 3 月 石川県立羽咋高等学校卒業
昭和 58 年 3 月 金沢大学医学部医学科卒業
昭和 58 年 4 月 金沢大学医学部卒業、同放射線科入局 附属病院研修医
昭和 59 年 4 月 金沢大学医学部附属病院(放射線科) 助手
昭和 60 年 4 月~昭和 63 年 3 月
富山県立中央病院, 福井県済生会病院, 黒部市民病院 放射線科勤務
昭和 63 年 4 月 金沢大学医学部附属病院(放射線科) 助手



平成 9 年 7 月~平成 9 年 12 月
アメリカ合衆国フィラデルフィア, Thomas Jefferson 大学 放射線科留学
平成 11 年 4 月~平成 11 年 9 月 金沢大学医学部附属病院(放射線部) 講師
平成 11 年 10 月~平成 12 年 10 月 金沢大学医学部附属病院(放射線部) 助教授
平成 19 年 4 月~平成 25 年 5 月
金沢大学大学院 医学系研究科 経血管診療学(放射線医学) 准教授
平成 25 年 6 月 1 日~ 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 経血管診療学(放射線医学) 教授
専門: 放射線診断、肝胆膵画像診断、膵癌の画像診断、IVR
資格: 日本医学放射線学会専門医, 日本消化器病学会専門医, 日本 IVR 学会専門医

講話内容概略:

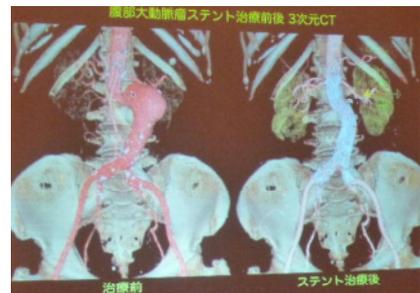
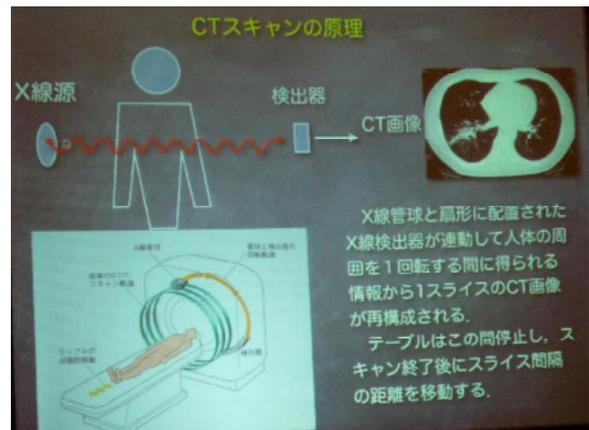
CT スキャンは癌をはじめとするいろいろな病気の診断には欠かすことできない画像診断法となっています。今回、放射線科専門医ならびに画像診断医の立場から、CT スキャンの簡単な原理や有用性を事例を挙げて解説したいと思います。また、われわれ金沢大学放射線科が行っている遠隔画像診断についても説明させて頂きたいと考えています。

まず放射線科のスタッフ構成と役割説明

放射線医学の三本柱として 画像診断(単純X線検査、超音波検査、CTスキャン、MRI等)、画像下治療(血管カテーテルによる)、放射線治療

CTの原理と臨床例

最近のCTは 多列検出器をもちマルチスライスCTともいわれ、断面画像のみならず容積画像(3次元画像)を得る事もできます。



肋骨骨折、肺癌など普通の X 線撮影では発見出来なかったケースでもCTではっきり診断できます。特に膵臓のがんは予後が悪く早期発見がとても大切です。患者さんがこの 35 年で男性は 9.1 倍、女性は 8.8 倍と著しく増加しています。2009 年には約 35 万人が死亡しました。肺癌、胃がん大腸癌について多く、死因の第 5 番目です。又肝硬変、肝がん、大動脈瘤等の発見ができます。

石川県の遠隔画像診断テレラジオロジーを行い放射線診療の質的向上に取り組んでいます。NPO 法人北陸画像診断支援センターにより、平成 17 年 10 月からスタートし現在 20 病院に増加、金沢大学附属病院放射線科専門医 12 名が読影しています。一ヶ月平均 3500 ~ 4000 件です。平成 24 年から、加賀から能登半島の放射線診療の充実を行い、24 時間体制で対応しています。

点 鐘



アウン・チョウさん（右）ご夫妻

秋の叙勲 — ミャンマーの学友が旭日小綬章を受章 —

11月3日、平成26年秋の叙勲者が発表され、米山学友で元ミャンマー元日本留学生協会会長のアウン・チョウさん（1962-66 / 東京北RC・東京南RC）が、旭日小綬章を受章されました。

アウン・チョウさんは1966年に東京大学で医学博士号を取得し、帰国後はミャンマーで2人目の脳神経外科医として長年活躍されました。退職後は、Myanmar Academy of Medical Scienceの事務総長に就任したほか、日本政府の国費留学生の面接官やミャンマー元日本留学生協会会長など、日本留学にかかわる要職を歴任。2007年訪日時には、留学中の4年間を支えた米山記念奨学金への感謝を、世話クラブの思い出とともに伝えてくださいました。栄えある受章、おめでとうございます！

貿易赤字の日本が生き残る道

2011年日本の貿易黒字は31年ぶりに赤字になった。東日本大震災やタイの洪水などの特殊要因もあるが、生産の国外移転とともに貿易黒字が縮小傾向にあるのは間違いない。日本が慢性的な貿易赤字国になったとき、国として生き残っていいのか。

貿易収支は、国外とのモノやサービス、投資のやり取りを表す「経常収支」のうち、モノのやり取りによる儲けを示す部分。その貿易収支が赤字でも、モノ以外の部分でそれを補って余りある黒字を稼いでいければ何も問題ない。

しかし、2013年は、経常収支全体でも1985年以来最大の4370億円の赤字になった。貿易赤字が大き過ぎて他の稼ぎが追いつかなかったためだ。これが恒常化して、経常赤字と財政赤字という「双子の赤字」を抱えることになると、悪夢のシナリオも現実味を帯びてくる。

日本の政府債務がGDP比で213%。先進国でも飛びぬけて悪い。それでもデフォルトの心配をしないで済んだのは、国内の企業や個人が国際的なビジネスや、国外での投資収益の形で稼ぎ出した経常収支の黒字で国債を買い、財政赤字を埋めてきたからだ。所得収益の黒字は2005年から10兆円を超え、貿易収支の黒字を上回ってきた。日本はいつの間にか、貿易よりも投資収益で食べる国になっていたのだ。

だがこれで安心はできない。第1に、日本の国外投資は相場によって収益が大きく左右される証券投資が多い。より安定して高い収益が見込める企業や工場、不動産等への直接投資を増やしていかなければならない。また経常収支の赤字が続けば、国外投資の源泉である対外資産は取り崩されて減っていく。そのときは、どうやって所得収支の黒字を稼げばいいのか。

先例がある。アメリカやイギリスは対外資産より負債が多い純債務国だが、所得収支は黒字を保っている。秘訣は、国外から大量の投資資金を呼び込んで、国内では使わない余剰分を国外投資に回して儲けることだ。IPO（新規株式公開）で世界から集めたお金の一部を、国外での事業展開に使うのも一例だ。

それを可能にするためには、国外の投資家から見て魅力的な国でなくてはならない。アメリカは基軸通貨国である上に革新的な技術やアイデアを生み出し続けている。イギリスは金融センターとして世界の金融機関に自国を開放した。

経済の成熟化とともに国は貿易黒字を稼げなくなり、次の段階ではそれまでの蓄えを国外に投資して食料やエネルギーの輸入に必要な外資を稼ぐようになる。その蓄えも減ってきたとき、国外から投資を呼び込めないようならこれこそ死活問題になる。

さて、2014年上期（1月から6月まで）の貿易赤字は史上最大7兆5984億円で達した。もちろん今年1年の経常収支は数兆円の大赤字が予測出来る。原発の大半を再稼働させれば、天然ガス、オイルの輸入は減少し貿易赤字もそれに伴って減少するが、それでも貿易の赤字傾向は今後も続くと思われる。解決策は、上述した国外から大量の投資資金を呼び込む以外に方策はない。同時に、日本を活性化するために外国からの人材を有効活用する必要がある。外国人を日本の労働市場に入れると国内の雇用が奪われると危惧する意見もあるが、彼達の独創力によって新しい産業が興れば、国内の雇用も増える。その実例は、アメリカのIT革命のようにカリフォルニアのシリコンバレーでは、アメリカ人だけでなくインド人、中国人等が重要な役割を果たしている。また、イギリスをもの見事に蘇らせたロンドンの先端金融センターの発展、ここでの外国人による金融活動の展開は「ウインブルドン現象」と呼ばれ外国人の活躍によるところが大である。それに伴いなんとロンドンの不動産の50%は外国人所有となっている。

日本人も頭を切り替える時期にきている。外国からの人材導入は「外国に支配される」という意味ではない。「国外の人材に活躍の場を与える」ことなのだ。これによる収益は、場を貸した側（日本）に大半落ちる。まず地代や税、保険料などの直接的収入だけでなく、雇用、消費、設備投資など間接的な面でも波及効果が期待できる。我々日本人が外国人を拒否するのは「異質なものの排除」の感情からきている。今こそ日本でもグローバル化グローバルバイゼーションしようと叫ばれている。その実現には「異質なもの」を排除するのではなく、受け入れ、活用

することが旧態依然とした体質（構造）を創造的破壊することにつながり、日本が世界の中で生き残って行ける唯一の道だろう。外国人の人材に門戸を開こう。

2003~2004 6代会長 坂口國男先生は今年6月ご逝去



2003～2004 代6代会長
坂口國男を先生が今年6月逝去されました。謹んでお悔やみ申しあげます。金沢美術工芸大学の油絵科教授としてロータリー財団留学生や、米山奨学生のお世話をされました。

- クラブ例会予定 2014-2015 年度**
- 11/13 蒲田 敏文 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 経血管 診療学・放射線医学教授
 - /20 舟田 節子 金沢市自然環境保全審査会委員
 - /27 中村 元風 今九谷窯
 - 12/4 年次総会
 - /11 大沼俊昭会員
 - /18 年忘れ例会
 - /25 休会

喪中につき年末年始のご挨拶はご遠慮申し上げます

夫 國男は、六月に永眠いたしました。一年間の闘病生活で、一時は筆をもつほど回復したのですが、病には勝てませんでした。苦しむこともなく静かな旅立ちでした。七十五歳でした。葬儀は私の怪我と重なり家族のみで見送りました。生前 皆様には厚いご厚情を頂きまして、深く感謝しております。画家 坂口國男を応援して下さいました皆様、長い間有難うございました。御礼申します。自愛下さいませ。

平成二十六年十一月

〒272-0127 千葉県市川市堀浜四一ニ一十六一ニ〇三
電話 〇四七七一七一一一四一四一五
携帯 〇九〇二八五七〇九九四

お世話になりました
坂口 順子

2014～15 役員・理事・委員会

(役員) 会長：宮永満祐美 **ELT**：魏賢任 副会長：若狭豊 幹事：井口千夏 副幹事：大路孝之

会計：上杉輝子 SAA：宍戸紀文 直前会長 野城 勲

(理事) 理事：二木秀樹 北山吉明 金沂秀 藤間勘菊 西村邦雄 武藤清秀

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：バスターガバナー 炭谷亮一 地区バスター幹事岩倉舟伊智 監査：後出博敏

(委員会) **クラブ管理運営委員長**：二木秀樹 副：東海林也令子 **親睦**：○武藤清秀 辰己クミ 水野陽子

金沂秀 川きみよ 上杉輝子 吉田昭生 杵屋喜三以満 魏賢任 大路孝之 高田重男

例会：(プログラム) ○東海林也令子 宍戸紀文 川きみよ 吉田昭生 (出席) 野城 勲 藤間勘菊

SAA：○宍戸紀文 稲山訓央 **ニコニコ**：○稲山訓央 若狭豊 **友好・クラブ細則**：細則 **CLP検討** 江守巧

富山西 RC との交流岩倉舟伊智 木場紀子 金沢北 RC との合同例会二木秀樹 杵屋喜三以満 高崎 RC との交流村田祐一

金沂秀 藤間勘菊 **直前委員長**：西村邦雄

奉仕プロジェクト委員長：北山吉明 副：水野陽子 **職業**：○永原源八郎 二木秀樹 大路孝之 稲山訓央

村田祐一 谷伊津子 **社会**：○村田祐一 谷伊津子 北山吉明 **新世代・青少年**○北山吉明

国際：○西村邦雄 **世界社会奉仕 (R財団)** 西村邦雄 **ラオス支援** 魏賢任 藤間勘菊 描き損じハガキ 江守道子

米山奨学会 木場紀子 奨学生の世話大路孝之 (カウンセラー) 野城 勲 **青少年奉仕 国際青少年交換**上杉輝子

ローターアクト研究会稲山訓央 上杉輝子 **直前委員長**：木場紀子

会員組織委員長：金沂秀 副：江守巧 **会員増強**：○金沂秀 岩倉舟伊智 武藤清秀 宍戸紀文

川きみよ 稲山訓央 大路孝之 **修練 前期**石丸幹夫 藤間勘菊 **後期**木場紀子 江守巧

広報委員会委員長：藤間勘菊 副：石丸幹夫 **広報**：藤間勘菊 吉田昭生 **ロータリー情報**：炭谷亮一 石丸幹夫

会報ホーム ページ：石丸幹夫 宍戸紀文 **直前委員長** 村田祐一

長期姉妹クラブ担当 南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎： 石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) **諮問委員会委員** 地区ガバナー氏名委員会委員、クラブ奉仕部門Bカウンセラー 炭谷亮一

社会奉仕委員会委員長 ロータリーとふるさとを考える委員会委員 谷伊津子

地区監査委員会委員長 後出博敏 **R米山奨学会委員会副委員長** 藤間勘菊

友情交換委員会委員 宮永満祐美

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒 920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19：00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒 920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9：00～15：00 休憩時間 12：00～13：00 木 15:00～20:00

休日 (土日祝日) 事務局員 西村有里 幹事 井口千夏